



社会福祉法人

梓の郷

広報

令和5年7月1日

第52号

あつとホーム だより

主な内容

- 業務執行理事あいさつ……………2
- 記念碑除幕式……………3
- 梓の郷 活動報告……………4~5
- 令和4年度 梓の郷 事業概要報告……………6
- 令和4年度 梓の郷 法人単位事業活動計算書……………7
- コミュニティスペース よりみち ご案内……………8



新人職員 活躍中

4月から梓の郷で新たなスタートを切った
7名の新人職員です。
独り立ちを目指して、日々成長中です。

幕が開くとき

社会福祉法人 梓の郷
業務執行理事
樋口 浩



日頃から、社会福祉法人梓の郷の運営にあたり、ご利用者の皆様をはじめ、ご家族、地域の皆様方などから温かいご支援とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

昨年度の法人を取巻く状況は、長引くコロナ禍の対応と資源・エネルギー価格の高騰などの物価高騰等により、非常に厳しいものでした。5月8日には、新型コロナウイルスの感染症法上の取扱いが、2類から5類へと引き下げられたところから、重症化リスクが高い人たちが集まる高齢者施設等を運営するものとして、感染拡大をさせない対策の継続を進めてまいります。

一方、コロナ禍により、様々な場面での制約を余儀なくされ、ご入居者の皆様の外出や面会の機会の減少からくるADLやQOLの低下など、負の影響を克服していく必要があります。感染対策を継続しながらも日常生活を取り戻す試みにチャレンジしてまいりますので、是非とも皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、令和5年5月23日、新緑が目にも沁みませ季節の中、あいにくの曇り空の下ではありましたが、社会福祉法人梓の郷記念碑の除幕式が行われました。2000年9月の法人設立以来、梓の郷創立20周年を記念して、コロナ禍の中、設置時期が影響を受けてしまいましたが、無事、特養サルビア玄関前に建立することができました。

当時の「梓川村に日本一の特養を」との強い思いを多くの関係の方々、地元の皆様のご協力、ご支援を頂く中で、サルビアの開設をはじめとして、その後着実に

事業を展開してまいりました。これもひとえにご利用者をはじめとして関係各位、地元の皆様のご協力、ご支援の賜物と感謝するところでございます。

今回の除幕式当日の進行は、今春、梓の郷に入職しました7名の新卒職員が担いました。日頃の仕事とは全く違う雰囲気の中で、式典の司会、サルビア設立の経過発表、受付案内などの職務を分担し活躍した姿に、あらたまった折の甲斐甲斐しい意気込みを感じたところでした。

司会である新規職員2名の「どうぞ」の掛け声のもと、主催者、来賓など設立当時を知る方々の手で綱が曳かれた除幕の瞬間、まさに幕が開くとき、当時を知る者から職員一同、先人の功績を再認識し、後人へ引き継ぐ思いを新たにしたところでした。

記念碑は、特養サルビアの玄関正面にちょっと胸を張った感じで立っています。散歩がてらにお立ち寄りいただければ幸いです。

一日も早くコロナ禍を乗り越え、安心して安全な日常生活を取り戻すことができるよう強く願うとともに皆様方のご健勝をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

令和5年7月1日



記念碑除幕式

2023年5月23日、記念碑の除幕式を執り行いました。

この記念碑は、法人設立20周年を記念するとともに当時設立に尽力いただいた関係各位への敬意を表し建立したものです。

2000（平成12）年の当法人の設立以来、旧梓川村長倉科昭氏とエア・ウォーター株式会社元会長の青木弘氏を中心に、地域の皆さまからの多大なるご支援のもとで開設・運営を続けてくることができました。



理事長 豊田喜久夫 挨拶



除幕



記念碑はサルビアの正面玄関前に設置しています



記念撮影



新人職員が中心となり、式典を執り行ってくれました。

サルビアのはじまり ～梓川村に日本一の特養を～

1990年代後半のこと。

梓川村倉科昭村長（初代副理事長）は「村民の今後のために特養を」との思いを実現すべく、旧制松本中学校の後輩で梓川村出身のエア・ウォーター株式会社会長の青木弘氏（初代理事長）への熱意ある協力要請をおこない、受諾いただくなかでサルビア開設に向けた歩みが始まりました。

エア・ウォーター株式会社は社内に開設準備室（AZプロジェクト）を立ち上げ支援し、プロジェクト責任者として豊田喜久夫氏（現理事長）が着任するなど尽力され、また、法人設立の際には多額の寄付金をお寄せいただき、多大なる貢献をいただいております。

梓川村は、土地の取得から始まり、河川敷の利用許可については建設省北陸地方建設局から、また住民への説明、施設開設については長野県社会部からご指導をいただきながら調整を担い、開設に向けた取り組みに尽力いただきました。

環境整備においては、地元の皆様、特に「どんぐり村（代表：波田野萬壽美氏）」の皆様のご支援ご協力に感謝し、また併せて地元ボランティアの皆さまのご支援ご協力にも敬意を表するものでございます。

様々な関係者の熱意とご協力のもと、2001年12月、介護老人福祉施設として大きな「サルビア」が開花しました。

早20余年の時が経過するなか、毎年4月にはサルビアを取り囲むように開設当時に植栽した桜が大きな花を咲かせています。

（文中の名称・肩書は、すべて当時のものです）



当時としては全国的にも非常に珍しい全室個室の「ユニットケア」を採用。



入居者を管理するのではなく、「日常生活の継続」を基本に、入居者の「個性を大切に」しながら、「プライバシーとプライドを守るケア」を行い、入居者が「自分らしく生きること」を支援することを使命として地域の皆様のご支援のもと開所となりました。

サルビア

和名=サルビア（シソ科サルビア属）
語源：ラテン語で「安全・救う」の意
花言葉：
尊敬・家庭的・燃える心・知恵
日本名：緋衣草（ひごろもそう）

社会福祉法人梓の郷 活動報告

新型コロナウイルスの5類移行に伴い、皆さまに楽しんでいただけるように行事やイベントも再開しています。

ホームページより
Instagramの
様子が見られます。
詳しくはこちら



「サルビア祭りコンサート」のお知らせ

9月2日(土)にサルビア祭りコンサートを計画しております。詳細につきましては決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。

介護老人福祉施設サルビア



こころにホッとコンサート♪
サルビアでは第65回目の「こころにホッとコンサート」を開催いたしました!!
4年ぶりの開催ということで、職員もご入居者も本当に楽しみに待ち望んでいました♪
CDやラジオで聞くクラシック音楽も心地よいですが、生きた音を間近で聴くことができとても感動しました。

お花見会 お花見会を行いました。お誕生日会やランチ会と合わせて開催しました。今年は桜の開花が早く、見ごろを逃してしまいましたが、ご入居者は暖かい天候の中、日光を浴びながら外の空気を満喫しました。食事やおやつの美味しさも倍増した様子でした。



グループホームサルビア



お楽しみ会
お楽しみ会として手巻き寿司を作りました。ご入居者からの「お寿司が食べたい」との希望に応じて、この企画を実施しました。今回は美味しく食べるだけでなく、お好みの具材を選び、自分だけのオリジナル手巻き寿司を作る楽しさも味わっていただきました。

者からの「お寿司が食べたい」との希望に応じて、この企画を実施しました。今回は美味しく食べるだけでなく、お好みの具材を選び、自分だけのオリジナル手巻き寿司を作る楽しさも味わっていただきました。

保育所 さるびあ



春のおさんぽ
新年度が始まり、新しいお友達も増えてにぎやかになりました。天気がいい日にはお散歩したり、広場で走り回ったり😊これから楽しいことをたくさん見つけて過ごしてほしいです♪

さんぽみち

長野県警察
ホームページより



子どもを守る安心の家 地域の小学校よりお話をいただき、さんぽみちの施設が「子どもを守る安心の家」に登録されました。「トイレに行きたくなくなった!!」とか「雨が降ってきた!!」とかでもいいので気軽に立ち寄りいただければと思います。

コミュニティスペース よりみち



認知症サポーター養成講座
松本市河西部西包括さんとのご縁で、認知症サポーター養成講座を開催いたしました。講師は当法人の職員です!! 多くの方々にご参加いただきありがとうございました。

あんじゅり



プランター菜園
ミニトマトときゅうりの苗をご入居者にプランターへ植えて頂きました。品種はミニトマトが純あま、きゅうりがさつきみどりです。おいしい野菜が育ちますように。



愛香里



お花見弁当
お花見弁当をいただきました。今年は桜の開花が早くお花見の時期に合わせる事ができませんでしたが、ちらし寿司や天ぷらの入った彩り鮮やかで豪華な弁当に皆様大喜びでした。



泉の里



アルクマ 紙コップリサイクル第2弾として長野県のマスコットキャラクター「アルクマ」を制作しました。制作した時はWBCが盛大に開催されていた期間でした。見事に世界一を奪還した侍ジャパンと一緒に応援しました。

デイサービス美事



作品展示 念願であったご利用者の作品展示を庄内公民館で行うことができました。どの作品もとっても素敵!ご協力頂いた皆さんに感謝です!

千歳緑



ひなまつり ひなまつりのお楽しみとして、お寿司を振る舞いました。ご入居者からは「美味しいね、美味しいね」「ご馳走だね」と喜んでくださいました。今後もご入居者が日々の喜びを感じられるようなイベントを計画してまいります。



面会緩和

面会基準(令和5年5月8日現在)につきまは、こちらをご確認ください。



新型コロナウイルスの5類への移行に伴い、面会基準が緩和されました。面会回数の制限なしや事前予約なしなど、ご家族との交流が増えるようにしていきつつ、引き続き感染予防対策をしっかり行っていきます。



勤続20年表彰



4名の職員を対象に表彰式を執り行いました。「はたらく自分も、わたしらしく、いつまでも-」を目標に環境を整えていきたいと思ひます。

チューター制度



特養サルビアではチューター制度を導入しています。新人職員に同じユニットの先輩職員がチューターとなることで、先輩に対し質問がしやすかったりコミュニケーションがとりやすくなります。写真はチューター制度の運用説明会の様子です。

令和4年度 社会福祉法人 梓の郷 事業概要報告

令和4年度は、長引くコロナ禍との戦いや複雑化する国際社会の情勢を起因とする物価高騰など、法人を取り巻く大変厳しい社会情勢の中、福祉サービスを切れ目なく提供することにより、住民の皆様の安心で安全な生活を支えてまいりました。コロナ禍に対する対応では、ご入居者をはじめとしたご利用者、更には、職員並びにその家族の方々などへも感染防止の徹底をもとめ、第6波から第8波までの間、長野県及び松本市の警戒レベルに応じた対応を施してまいりました。この間、感染防止の徹底、全体行事、外出等の中止、ご家族との面会制限などにご協力を頂き、皆様には多大なるご不便をおかけし、そのご協力に感謝するところです。

5月8日から新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが2類から5類に引き下げられます。重症化リスクの高い人たちが集まる高齢者施設等については、感染が拡大しないように対策の継続が求められているため、感染対策を継続しながらも、日常生活を取り戻すべく活動してまいります。

(1) 実施事業

《法人全体》

①業務改善の実行 補助金を活用した省エネ設備の更新（エアコン等）、物価高騰に伴う利用料の改定（食費、水道光熱費、管理費）、業務継続計画（BCP）の策定

②処遇改善の実行 新型コロナウイルス感染拡大予防のための特別休暇追加、処遇改善支援金手当の創設、保育士に対する事業所手当を新設、出生時育児休業の追加

《特養事業》

①特別養護老人ホーム：長期入所・短期入所空床利用型 100名 入居率：95.0%

《施設訪問事業》

①住宅型有料老人ホーム3施設、サービス付き高齢者向け住宅1施設：計84名 入居率：97.1%

《地域生活支援事業》

②訪問介護（施設に併設・主に施設入居者へサービスを提供）

①グループホーム：9名 入居率：98.0%

②居宅介護支援：実利用者数 要支援573件、要介護1160件

③訪問介護：実利用回数 要支援2902件、要介護3301件

④デイサービス：実利用回数 8534件

⑤小規模多機能型居宅介護：定員29名 稼働率：75.5%

《保育所》

①企業主導型保育所：定員12名 途中退園5名、途中入園2名 延べ利用人数14名

(2) 実施行事等

《法人全体》

①理事会：年5回（うち2回書面開催） 評議員会：年4回（うち1回書面開催）

広報誌発行：年2回 防災総合訓練：年2回（各施設ごとに実施）

《特養事業》

①サルビア秋祭り、水害訓練：年1回

②花火大会、焼き芋会、餅つき等季節に応じて月1回程度 ③サルビアサロン：適宜開催

《施設訪問事業》

①運営懇談会：年1回（各施設ごとに書面開催）

②納涼会、オンラインコンサート、新米会、クリスマス会等：各施設ごとに季節に応じて月1回程度

《地域生活支援事業》

（グループホーム）

①運営推進会議：年6回（書面開催）

②お楽しみ昼食会、七夕、節分等季節に応じて月1回程度

（デイサービス）

①アロマボランティア、運動会、節分等季節に応じて月1回程度

（小規模多機能型居宅介護）

①運営推進会議：年6回（書面開催） ②お花見、餅つき等季節に応じて月1回程度

《保育所》

①参観日、クリスマス会、節分等：季節に応じて月1回程度 ②避難訓練：月1回

※新型コロナウイルス感染対策のため、サルビア祭り、おたっしゃカフェ、運営懇談会等、家族や地域の方が集まる行事は中止。実施した行事においても、感染対策を講じたうえで実施しました。

(3) 委員会・プロジェクト活動

《法人全体》

①4委員会：概ね毎月1回

《特養事業》

①8委員会：概ね毎月1回

《施設訪問事業》

①2委員会：概ね毎月1回

(4) 職員研修

《法人全体》

①内部研修：8テーマ開催

《特養事業》

①内部研修：9テーマ開催 ②外部研修：16講座、延べ28名参加

《施設訪問事業》

①内部研修：1回

《地域支援事業》

（グループホーム）

①内部研修：1回 ②外部研修：2回

（居宅介護支援）

①内部研修：12回 ②外部研修：27回

（訪問介護）

①内部研修：3回 ②外部研修：1回

（デイサービス）

①内部研修：2回 ②外部研修：11回

（小規模多機能型居宅介護）

①内部研修：2回 ②外部研修：7回

《保育所》

①外部研修：6回

(5) 研修生・視察・派遣相談員・来訪者等の受入

《特養事業》

①研修生・実習生：8団体11件17名 延べ200日間 ②視察：0件0名

③家族等面会者：年間2839名

《地域生活支援事業》実習生

①グループホーム：1団体1件1人、9日間 ②訪問介護：1回3名

③小規模多機能型居宅介護：2団体2名

(6) 苦情受付状況

《特養事業》

①合計1件（ケアの内容に関する事項）

《施設訪問事業》

①合計0件

《地域生活支援事業》

①グループホーム：1件（面会に関する事柄）

デイサービス：1件（電話対応に関する事柄）

小規模多機能型居宅介護：1件（社用車に関する事柄）

居宅介護支援・訪問介護：0件

《保育所》

①0件

苦情は何れも迅速かつ真摯な対応を行ない、解決しています。

令和4年度 社会福祉法人 梓の郷 法人単位事業活動計算書

社会福祉法人名 社会福祉法人 梓の郷

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	0056 介護保険事業収益	887,141,140	840,783,526	46,357,614
		0065 老人福祉事業収益	151,068,069	151,976,328	△908,259
		0072 保育事業収益	34,755,341	34,893,075	△137,734
		0086 その他の事業収益	16,313,684	5,047,450	11,266,234
		0089 経常経費寄附金収益	59,500	174,000	△114,500
		0090 その他の収益	9,199,623	8,038,557	1,161,066
		サービス活動収益計(1)	1,098,537,357	1,040,912,936	57,624,421
	費用	0015 人件費	680,579,626	647,427,805	33,151,821
		0016 事業費	328,393,971	308,608,109	19,785,862
		0017 事務費	47,835,278	41,327,291	6,507,987
		0026 利用者負担軽減額	661,597	1,035,392	△373,795
		0027 減価償却費	62,888,253	56,056,235	6,832,018
		0028 国庫補助金等特別積立金取崩額	△24,945,942	△20,418,486	△4,527,456
		サービス活動費用計(2)	1,095,412,783	1,034,036,346	61,376,437
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		3,124,574	6,876,590	△3,752,016	
サービス活動外増減の部	収益	0098 その他のサービス活動外収益	308,960	295,940	13,020
		サービス活動外収益計(4)	308,960	295,940	13,020
	費用	0033 支払利息	1,283,664	1,095,545	188,119
		0038 その他のサービス活動外費用	22,646	17,996	4,650
		サービス活動外費用計(5)	1,306,310	1,113,541	192,769
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△97,350	△817,601	△179,749
経常増減差額(7)=(3)+(6)		2,127,224	6,058,989	△3,931,765	
特別増減の部	収益	0100 施設整備等補助金収益	5,755,273	42,500,000	△36,744,727
		特別収益計(8)	5,755,273	42,500,000	△36,744,727
	費用	0044 国庫補助金等特別積立金積立額	5,755,273	42,500,000	△36,744,727
		特別費用計(9)	5,755,273	42,500,000	△36,744,727
特別増減差額(10)=(8)-(9)		0	0	0	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		2,127,224	6,058,989	△3,931,765	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		117,904,848	119,045,859	△1,141,011
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		120,032,072	125,104,848	△5,072,776
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		169,975	0	169,975
	積立金積立額(16)		7,240,438	7,200,000	40,438
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		112,961,609	117,904,848	△4,943,239

事業活動計算書解説

事業活動計算書は法人の1年間の経営成績をまとめたものです。法人に入ってくるお金(収益)と出ていくお金(費用)をくらべてどれだけ利益または損失が出たのかが分かる報告書です。(企業会計の損益計算書にあたる部分)

サービス活動増減差額

法人が本業での活動で得た収益とかかった費用の差額(企業会計の営業利益にあたるもの)

サービス活動外増減差額

法人が本業以外で得た収益とかかった費用の差額

経常増減差額

法人が毎年継続的に発生する収益と費用の差額(企業会計の経常利益にあたるもの)

特別増減の差額

毎年決まって発生せず、一時的に発生した収益と費用の差額

当期活動増減差額(最終的な収益)

法人が1年間活動した経営成績(企業会計の税引き後純利益) 当期活動増減差額は次期繰越活動増減差額に加算されます。



ここにはたくさんの笑顔があります

コミュニティスペース よりみち

お気軽にご利用ください!



よりみちは、地域の方々が交流を図るために誰でも使えるコミュニティスペースです。サークル活動・カフェ・お子様のイベント行事など、こんなことをやりたいけど場所がない・・・とお困りの方、ぜひご相談ください!!

基本無料! 場所や設備について詳しくはこちら
※営利目的での利用時は除く



お問い合わせは 梓の郷本部まで — TEL:0263-31-6231 (担当:高橋)

各事業所の住所と電話番号

介護老人福祉施設 サルビア	〒390-1701	長野県松本市梓川倭3234-15	TEL:0263-78-7288
グループホーム サルビア	〒390-1701	長野県松本市梓川倭3234-15	TEL:0263-88-7298
居宅介護支援事業所 サルビア	〒390-1701	長野県松本市梓川倭3234-15	TEL:0263-88-3026
ヘルパーステーション サルビア	〒390-1701	長野県松本市梓川倭3234-15	TEL:0263-88-7296
保育所さるびあ	〒390-1701	長野県松本市梓川倭3234-1	TEL:0263-88-2761
住宅型有料老人ホーム あんじゅり	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2317-1	TEL:0263-78-6566
住宅型有料老人ホーム 泉の里	〒390-0852	長野県松本市島立771-1	TEL:0263-31-0567
住宅型有料老人ホーム 愛香里	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2675-1	TEL:0263-88-2381
サービス付き高齢者向け住宅 千歳緑	〒390-0828	長野県松本市庄内3-4-41 生活アシストセンター松本2階	TEL:0263-31-5516
デイサービス 美事	〒390-0828	長野県松本市庄内3-4-41 生活アシストセンター松本1階	TEL:0263-31-6677
小規模多機能型居宅介護 さんぼみち	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2682-1	TEL:0263-50-9288
コミュニティスペース よりみち	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2682-1	TEL:0263-31-6231
社会福祉法人 梓の郷 法人本部・経営管理部	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2682-1	TEL:0263-31-6231